

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

課名		危機管理室		事業No.		73	
会計		一般会計					
事業区分		経常		実施区分		継続	
開始		S45		終了			
事務事業名		災害見舞金・弔慰金等支給事業					
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画						
	法令・例規等			飯田市災害見舞金等支給条例（昭和45年条例第39号）			
事業目的	対象	火災・自然災害等の被災市民					
	意図	見舞い、弔意					

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・日本赤十字社長野県支部飯田市地区や関係機関と協力し、火災等による被災状況を的確に把握するとともに、被災された市民の生活状況等を考慮し、速やかに見舞金等を支給しました。		見舞金		880		500				
			弔慰金		500						
			その他の経費		0						
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	見舞金等支給		件	18	5	18	12	18	14		
1年度決算(千円)	予算額		1,380		特定財源内訳及び補足事項						
	決算額		1,380								
	財源の状況	国庫支出金		0							
		県支出金		0							
		地方債		0							
		その他		0							
一般財源		1,380									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)	
1	1	3	1	2	10	2	1,380	1,380	災害見舞金給付事業費	
2										
3										
4										
5										
6										
7										
振り返り課題認識		・前年度より支給件数が増加しました。								
上記の課題解決のための有効策		・災害情報の迅速な入手及び状況把握に努め、速やかな見舞金・弔慰金の支給に努めます。								
次年度に向けての取り組み		・引き続き、災害情報の迅速な入手及び処理に努めるとともに、被災者の気持ちや生活状況にも考慮し、速やかに見舞金・弔慰金が支給できるよう努めます。								